

平成 17 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 16 年 7 月 30 日

上場会社名 タカノ株式会社

（コード番号：7885 東証第 1 部）

（URL <http://www.takano-net.co.jp/>）

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 鷹野 準 TEL：(0265) 85 3150
責任者役職・氏名 常務取締役 野溝 郁文

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
（内容）

1. 棚卸資産に関して、実地棚卸を行わず、帳簿棚卸によっております。
2. 税金費用に関して、法人税等の計上基準は法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
3. その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続を用いております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 17 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 1 四半期	6,311	35.5	742	198.7	751	189.7	499	203.0
16 年 3 月期第 1 四半期	4,658	-	248	-	259	-	164	-
（参考）16 年 3 月期	20,793		1,330		1,334		871	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 1 四半期	32	38	-	-
16 年 3 月期第 1 四半期	10	68	-	-
（参考）16 年 3 月期	56	23	-	-

（注）1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 四半期業績の開示については、前第 1 四半期より実施しておりますので、前第 1 四半期における対前年同期比増減率の記載はしていません。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第 1 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加等により景気は回復基調で推移いたしました。

当社グループの主力製品が関係するオフィス家具業界におきましては、前年度においては需要の底打ちの様相を見せていたオフィス椅子国内統計による販売数量が本年 4 月から 5 月においては対前年同期比で 5.4% 減となるなど、オフィス家具需要は厳しい状況で推移しました。

また、当社グループのもう一つの主力製品である画像処理検査装置が関係する液晶をはじめとする FPD（フラット・パネル・ディスプレイ）製造装置業界におきましては、韓国及び台湾における液晶パネルメーカーの製造設備投資がさらに前倒しで実施される状況であり、業界における事業環境は好調に推移いたしました。

当社グループはこのような環境のもと、「OEM 事業と自販事業のバランスのとれた利益の成長」を果すため、OEM 事業の思い切った合理化による収益力の向上、需要拡大が見込まれる自販事業である画像処理検査装置分野でのアウトソーシングの活用等による生産能力の向上と積極的技術開発に取り組んでまいりました。

この結果、当第 1 四半期の売上高は 6,311 百万円（前年同四半期比 35.5% 増）、営業利益は 742 百万円（前年同四半期比 198.7% 増）、経常利益は 751 百万円（前年同四半期比 189.7% 増）、四半期純利益は 499 百万円（前年同四半期比 203.0% 増）となりました。

(参考1) 連結セグメント別売上高の概況

(単位：百万円、%)

	当第1四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		前第1四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日		前連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
OEM事業	2,203	34.9	2,671	57.4	11,364	54.6
エレクトロニクス関連事業	3,726	59.1	1,743	37.4	8,288	39.9
その他の事業	381	6.0	243	5.2	1,140	5.5
合計	6,311	100.0	4,658	100.0	20,793	100.0

(参考2) 当社単独品目別売上高の概況

(単位：百万円、%)

	当第1四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		前第1四半期 自平成15年4月1日 至平成15年6月30日		前連結会計年度 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
オフィス家具	1,796	30.3	2,026	45.9	9,016	45.9
ユニット(ばね)	307	5.2	313	7.1	1,261	6.4
エクステリア	98	1.7	221	5.0	528	2.7
エレクトロニクス関連	3,628	61.2	1,744	39.5	8,295	42.2
健康福祉機器	97	1.6	110	2.5	559	2.8
合計	5,929	100.0	4,415	100.0	19,661	100.0

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	31,706	24,116	76.1	1,563 96
16年3月期第1四半期	-	-	-	- -
(参考)16年3月期	32,300	23,930	74.1	1,551 61

(注) 四半期財政状態の開示については、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期の実績は記載していません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当四半期における総資産は、31,706百万円となり、前連結会計年度末に比べ594百万円減少しました。株主資本は24,116百万円となり、前連結会計年度末に比べ185百万円増加したため、株主資本比率は76.1%と2.0ポイント改善しました。

資産の部については、主に受取手形及び売掛金が750百万円減少したことにより、流動資産が659百万円減少し、19,500百万円となりました。有形固定資産は主に当四半期における減価償却により、41百万円減少し、7,794百万円となりました。

負債の部については、主に支払手形及び買掛金が702百万円減少したこと等により、負債合計は780百万円減少し、7,589百万円となりました。

資本の部については、利益剰余金が185百万円増加したことにより、株主資本は同額増加し、24,116百万円となりました。

(参考3) 四半期個別経営成績の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	5,929	34.2	619	126.6	634	119.5	391	115.2
16年3月期第1四半期	4,415	-	273	-	288	-	181	-
(参考)16年3月期	19,661		1,128		1,145		717	

(注) 四半期業績の開示については、前第1四半期より実施しておりますので、前第1四半期における対前年同期比増減率の記載はしていません。

3. 平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	12,000	1,070	700
通期	23,000	1,700	1,110

1株当たり予想当期純利益（通期） 71円68銭

[業績予想に関する定性的情報等]

今後も企業収益の改善による設備投資の増加傾向は継続するものと思われ、個人消費も緩やかな回復を見せるなど国内景気は回復基調で推移するものと考えられます。

当社グループに関連する、オフィス家具業界においては、企業収益の改善に伴うオフィスに対する投資意欲の改善によりオフィス家具需要は底離れが予測されております。また、画像処理検査装置が関連する業界においては、液晶製造設備投資への過熱感があるものの、当社検査装置の主要検査対象である液晶カラーフィルターはなお供給不足の状況が続いており、液晶カラーフィルター製造設備投資は引き続き堅調に推移するものと考えられます。

このような状況のもと、当社グループは引き続き、OEM事業においては世界に誇れるレベルの商品を市場に提供するための商品開発力のさらなる強化、新規取引先の開拓および経営効率の向上を図るための思い切った合理化に注力するとともに、需要動向が堅調であるエレクトロニクス関連事業においては、受注拡大に対応した生産体制の拡充および新市場への参入を果たすべく、様々な新技術開発に注力することによって事業基盤のさらなる拡充を図ってまいります。

なお、OEM事業の主力製品であるオフィス椅子の需要は季節性を有しており、例年第4四半期が最需要期となっております。また、エレクトロニクス関連事業画像処理検査装置の需要はFPD（フラットパネルディスプレイ）関連メーカーの設備投資時期による変動があり、当期においては下半期と比較して上半期にFPD関連メーカーの設備投資が多くなる傾向を見せております。

以上の見通しにより通期の業績予想につきましては、連結業績、単独業績とも平成16年5月14日の決算発表時に公表した予想に修正はございません。

（参考4）平成17年3月期の個別業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間予想配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	11,500	900	570	0.00	-	-
通期	22,000	1,500	940	-	17.00	17.00

1株当たり予想当期純利益（通期） 60円65銭

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことはお差し控ください。

以上

添付資料

- （要約）四半期連結貸借対照表
- （要約）四半期連結損益計算書
- 生産・受注・販売の状況

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円未満切捨、%)

	当第1四半期会計期間末 (平成16年6月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資産の部)				
流動資産				
1. 現金及び預金	6,977,420		7,052,386	
2. 受取手形及び売掛金	9,145,014		9,895,577	
3. 有価証券	83,507		133,507	
4. 棚卸資産	2,823,141		2,673,308	
5. 繰延税金資産	187,860		187,860	
6. その他	286,237		226,351	
7. 貸倒引当金	2,800		8,914	
流動資産合計	19,500,383	61.5	20,160,079	62.4
固定資産				
(1) 有形固定資産				
1. 建物及び構築物	1,843,764		1,842,335	
2. 機械装置及び運搬具	1,006,155		1,043,333	
3. 土地	4,599,352		4,599,352	
4. その他	344,759		350,243	
有形固定資産合計	7,794,031	24.6	7,835,264	24.2
(2) 無形固定資産	82,199	0.3	87,392	0.3
(3) 投資その他の資産				
1. 投資有価証券	4,001,574		3,892,011	
2. 繰延税金資産	260,103		260,180	
3. その他	69,352		67,613	
4. 貸倒引当金	1,479		1,589	
投資その他の資産合計	4,329,551	13.6	4,218,216	13.1
固定資産合計	12,205,782	38.5	12,140,873	37.6
資産合計	31,706,166	100.0	32,300,952	100.0

	当第1四半期会計期間末 (平成16年6月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成16年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)				
流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	4,923,676		5,625,941	
2. 未払法人税等	269,616		367,502	
3. 賞与引当金	337,984		337,984	
4. その他	921,185		839,312	
流動負債合計	6,452,463	20.3	7,170,741	22.2
固定負債				
1. 長期借入金	343,500		375,000	
2. 退職給付引当金	702,372		732,814	
3. 役員退職慰労引当金	91,520		91,870	
固定負債合計	1,137,392	3.6	1,199,684	3.7
負債合計	7,589,856	23.9	8,370,425	25.9
(少数株主持分)				
少数株主持分				
(資本の部)				
資本金	2,015,900	6.4	2,015,900	6.2
資本剰余金	2,157,140	6.8	2,157,140	6.7
利益剰余金	20,109,643	63.4	19,923,970	61.7
その他有価証券評価差額金	86,476	0.3	86,365	0.3
自己株式	252,850	0.8	252,850	0.8
資本合計	24,116,310	76.1	23,930,526	74.1
負債、少数株主持分及び資本合計	31,706,166	100.0	32,300,952	100.0

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円未満切捨、%)

	当第1四半期会計期間		前第1四半期会計期間		前連結会計年度の 要約連結損益計算書	
	自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		自平成15年4月1日 至平成15年6月30日		自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
売上高	6,311,018	100.0	4,658,174	100.0	20,793,953	100.0
売上原価	4,660,307	73.8	3,748,702	80.5	16,712,826	80.4
売上総利益	1,650,710	26.2	909,472	19.5	4,081,126	19.6
販売費及び一般管理費	908,677	14.4	661,046	14.2	2,750,545	13.2
営業利益	742,033	11.8	248,426	5.3	1,330,581	6.4
営業外収益	16,834	0.3	18,415	0.4	61,788	0.3
営業外費用	7,555	0.1	6,696	0.1	57,395	0.3
経常利益	751,310	11.9	259,325	5.6	1,334,974	6.4
特別利益	20,330	0.3	26,728	0.6	103,960	0.5
特別損失	83	0.0	31	0.0	89,852	0.4
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	771,918	12.2	286,022	6.1	1,349,082	6.5
税金費用	272,645	4.3	121,264	2.6	477,254	2.3
第1四半期(当期)純利益	499,272	7.9	164,758	3.5	871,827	4.2

3. 生産、受注、販売の状況

(1) 生産実績

当連結第1四半期の生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第1四半期会計期間 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)	前年同四半期比(%)
OEM事業(千円)	1,810,879	25.6
エレクトロニクス関連事業(千円)	3,790,226	140.7
その他の事業(千円)	147,103	188.1
合計(千円)	5,748,209	41.6

(注) 金額は販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当連結第1四半期の受注状況を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同四半期比 (%)
OEM事業	1,900,338	19.5	632,104	9.0
エレクトロニクス関連事業	3,472,654	105.2	8,741,634	316.2
その他の事業	286,336	-	37,880	-
合計	5,659,330	31.7	9,411,618	251.2

(注) 消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当連結第1四半期の販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメントの名称	当第1四半期会計期間 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)	前年同四半期比(%)
OEM事業(千円)	2,203,129	17.5
エレクトロニクス関連事業(千円)	3,726,602	113.7
その他の事業(千円)	381,286	56.8
合計(千円)	6,311,018	35.5

(注) 消費税等は含まれておりません。